

2024年度

学習指導計画表

長尾谷高等学校

〔科目名：数学I〕〔単位数：2単位〕〔使用教科書：高校数学I（実教出版）〕〔使用副読本：なし〕

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内容	ページ	ページ
後期	1	1章 数と式	文字を使った式の決まり、整式、	10~21	
		1節 整式	整式の加法・減法、整式の乗法		
	2	2節 実数	乗法公式による展開、因数分解	23~30	
	3	3節 方程式と不等式	平方根とその計算、実数、1次方程式	32~43	
	4		不等式、不等式の性質、1次不等式	44~51	
			連立不等式、不等式の利用		
	5	2章 2次関数	1次関数とそのグラフ、2次関数とその	56~78	
		1節 関数とグラフ	グラフ、2次関数の最大値・最小値		
	6	2節 2次関数の値の変化	2次関数のグラフと2次方程式、	79~86	
			2次関数のグラフと2次不等式		
7	3章 三角比	三角形、三角比、三角比の利用	90~106		
	1節 三角比	三角比の相互関係、三角比の拡張			
8	2節 三角比の応用	三角比の面積、正弦定理、余弦定理	107~115		
		正弦定理と余弦定理の利用			
9	4章 集合と論証	集合と要素、命題	120~129		
		いろいろな証明法			
10	5章 データの分析	統計とグラフ、度数分布表とヒストグ	134~141		
		代表値			
11		データの散らばり、外れ値、相関関係	142~153		
		仮説検定の考え			
12	まとめ	復習			

レポート			
前/後	回	課題内容	締切日
前半	1	文字を使った式の決まり 整式、整式の加法・減法 整式の乗法、乗法公式による 展開、因数分解	11/7
		平方根とその計算、実数 1次方程式、不等式 不等式の性質、1次不等式 連立不等式、不等式の利用	
	2	2次関数とそのグラフ 2次関数の最大値・最小値	
		2次関数のグラフと2次方程式、 2次関数のグラフと2次不等式	
	3	2次関数とそのグラフ 2次関数の最大値・最小値	
後半	4	2次関数のグラフと2次方 2次関数のグラフと2次不等	12/5
		三角比、三角比の利用、三 比の相互関係、三角比の拡張 三角比の面積、正弦定理、 余弦定理	
	5	集合と要素、命題、代表値 データの散らばり、外れ値 相関関係、仮説検定の考え	
	6		

2024年度

学習指導計画表

長尾谷高等学校

〔科目名： 数学Ⅱb 〕〔単位数：2単位〕〔使用教科書：高校数学Ⅱ〕〔使用副読本：指導者作成教材〕

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内容	ページ	ページ
後 期	1	三角関数	加法定理	96~98	
			加法定理の応用		
	2	三角関数	加法定理の応用	99~101	
			弧度法		
	3	指数関数	指数の拡張(1)	102~105	
			累乗根		
	4	指数関数	指数の拡張(2)	106~111	
			指数関数のグラフ		
	5	対数関数	対数	112~115	
			対数の性質		
	6	対数関数	対数関数のグラフ	116~120	
			常用対数		
7	微分の考え	平均変化率	126~129		
		微分係数			
8	微分の考え	導関数	130~135		
		接線			
9	微分の考え	関数の増加・減少	136~137		
10	微分の考え	関数の極大・極小	138~142		
		関数の最大・最小			
11	積分の考え	不定積分	144~147		
12	積分の考え	定積分	148~151		
		面積			

レポ ー ト			
前/後	回	課 題 内 容	締切日
前 半	1	加法定理	11/7
		加法定理の応用	
		弧度法	
	2	指数の拡張	
		累乗根	
		指数関数のグラフ	
3	対数		
	対数の性質		
	対数関数のグラフ		
後 半	4	平均変化率	12/5
		微分係数	
		導関数	
		接線	
	5	関数の増加・減少	
		関数の極大・極小 関数の最大・最小	
6	不定積分		
	定積分		
	面積		

2024年度

学 習 指 導 計 画 表

長尾谷高等学校

〔 科 目 名 : 数 学 A 〕 〔 単 位 数 : 2 単 位 〕 〔 使 用 教 科 書 : 数 研 出 版 新 高 校 の 数 学 A 〕 〔 使 用 副 読 本 : な し 〕

学 期	授業回	項 目	教 科 書		副読本
			内 容	ペー ジ	ペー ジ
後 期	1	第1節 場合の数	集合	8	
			集合の要素の個数	10	
	2		順列	16	
	3		組合せ	22	
	4	第2節 確率	事象と確率	32	
			確率の計算	36	
	5		条件付き確率	42	
			期待値	50	
	6	第1節 平面図形	図形の基本	58	
			角の二等分線と線分の比	64	
7		円周角の定理、円に内接する四角形	72,74		
		円の接線、方べきの定理	76,79		
8	第2節 空間図形	空間の直線、平面	90		
		正多面体	93		
9	第3章 数学と人間の活動	約数と倍数	102		
10		ユークリッドの互除法	106		
		2進法	109		
11					
12					

レポ ー ト			
前/後	回	課 題 内 容	締切日
前 半	1	集合	11/7
		順列	
	2	組合せ	
		事象と確率	
		確率の計算	
	3	独立な試行と確率	
条件付き確率			
後 半	4	期待値	
		図形の基本	
		角の二等分線と線分の比	
	5	三角形の外心、内心、重心	
		円周角の定理	
		円に内接する四角形	
6	円の接線		
	方べきの定理		
	正多面体		
約数と倍数	ユークリッドの互除法	12/5	

2024年度

学習指導計画表

長尾谷高等学校

〔科目名： 数学B 〕 〔単位数：2単位〕 〔使用教科書：実教出版 高校数学B 〕 〔 使用 副 読 本 : 〕

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内 容	ページ	ページ
後 期	1	数列	数列の一般項	6～7	
		数列とその和	等差数列	8～13	
	2		等比数列	14～18	
	3	いろいろな数列	和を表す記号	20～25	
	4		階差数列	26～28	
	5	漸化式と数学的帰納法	漸化式	30～33	
			数学的帰納法	34～35	
	6	統計的な推測	確率とその基本性質	40～41	
		確率変数と確率分布	確率変数と確率分布	42～49	
7		二項分布	50～52		
8	正規分布	確率密度関数	54～55		
		正規分布	56～60		
		二項分布と正規分布	61～62		
9	統計的な推測	母集団と標本	64～65		
		標本平均と分布	66～68		
		母平均の推定	69～71		
10		仮説検定	72～73		
11					
12					

レポ ー ト			
前/後	回	課 題 内 容	締切日
前 半	1	数列と一般項	11/7
		等差数列	
	2	等比数列	
3	和を表す記号		
	階差数列		
	漸化式		
後 半	4	確率とその基本性質	12/5
		確率変数と確率分布	
	5	二項分布	
		確率密度関数	
		正規分布	
		二項分布と正規分布	
	6	母集団と標本	
		標本平均と分布	
		母平均の推定	
		仮説検定	